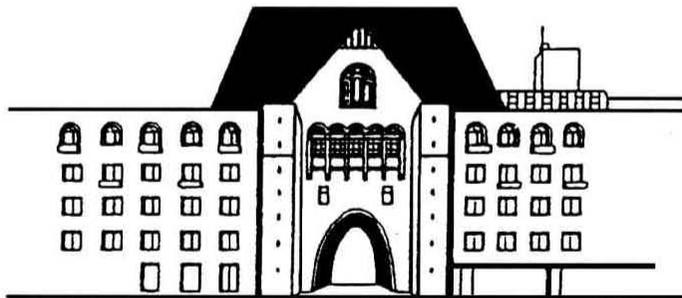


近畿大学商学論究

第14巻第1号

論文

- 中国の百貨店におけるセールス・プロモーションの展開の現状と課題
……………朱 洪 双 1
- 識別可能資産のオンバランス化に関する研究 ……………谷 口 昌 宏 17
- ECFA締結による日台アライアンスの新展開 ……………李 佳 諭 29
- 顧客と経験価値を共創するコミュニケーションデザイン…劉 姝 君 41
- 現在価値測定に関する研究－FASB財務会計概念書第7号を中心として－
……………張 姣 57



2014年5月

近畿大学大学院 商学研究科

『近畿大学商学論究』投稿規定

制定 2003年5月10日

改正 2013年5月22日

1. 投稿資格

『近畿大学商学論究』への投稿資格を有する者は、次の通りとする。

- ① 近畿大学大学院商学研究科博士後期課程在籍者
- ② 近畿大学大学院商学研究科博士後期課程満期退学者
- ③ 近畿大学大学院商学研究科博士前期課程在籍者
- ④ 近畿大学大学院商学研究科博士前期課程修了者（修了後1年以内）
- ⑤ その他商学研究科指導教員会議の議を経て商学研究科長が認めた者

2. 投稿の条件

投稿しうる原稿は未発表のオリジナルな研究論文等で、投稿・掲載について指導教授の了承を得たものとする。

3. 執筆要領

執筆要領については、別途、内規を定めることとする。

4. 論文の掲載順と修正

原稿の採択および掲載順は編集発行人において決定する。掲載に際して、原稿に修正を加える場合は、投稿者と協議するものとする。

5. 著作権

近畿大学商学論究に掲載された論文等の著作権は、原則として著作者に帰属する。

6. 発行回数

近畿大学商学論究は、原則として各年度巻号を改め、少なくとも1号を発行するものとする。ただし、投稿者の多寡がある場合には、その限りではない。

7. 電子化公開

近畿大学商学論究に論文等が掲載された者は、国立情報学研究所及び近畿大学学術情報リポジトリによる近畿大学商学論究の電子化公開につき承諾したものとする。

以上

論文

マーケティングコミュニケーション活動における
オーグメンティッドリアリティ技術の事例分析
ーコミュニケーション効果の実験に向けてー

呉 伽 科

カナダにおける小企業監査に関する研究

朱 愷 雯

編集後記

本号には、博士後期課程の学生1名ならびに博士前期課程の学生4名による5編の論文を掲載している。博士前期課程2年次の学生の論文は、審査に合格した修士論文について投稿されたものである。また、博士前期課程1年次の学生については、前期課程入学前の他の大学院での研究歴を考慮し、かつ、研究水準をも勘案して掲載を認めることとしたものである。

2014年1月から5月にかけて、日本の科学界の信頼を揺るがす研究上のミスコンダクトの事案が報道されてきた。研究による新しい理論の構築には、新規性、検証可能性、予測可能性の3要件が求められる。業績達成の過度のプレッシャーのために、実験のプロセスで不正があったと報道されている。また、論文作成の過程において不適切な引用があったとも言われている。

難病で苦しむ人々の助けになるという社会的期待も大きかっただけに、報道されているミスコンダクトの事案は残念である。研究のインテグリティ（誠実性）は、研究者が日々の研究活動において心がけなければならないことである。期待される結論を導くためにデータをねつ造すること、あるいはそれを改竄する誘惑に駆られるかもしれない。そこに1歩でも足を踏み入れたら、科学者としての生命は終わりである。それだけ厳しい社会である。

この度の報道を教訓として商学研究科で研究を続ける学生には、科学哲学の摂理を踏まえて真理の探究に挑戦するように期待している。

本号の発行に当たり、関係事務部局の方々からご助言並びにご高配を賜りました。また、編集作業については、博士後期課程の朱愷雯、前期課程学生の張姣、金田剛征、西関悠真の4氏の協力を得ました。記して感謝の意を表します。最後に、『近畿大学商学論究』が大学院生の研究成果の公表媒体としてなお一層活用されるよう祈念しております。

平成26年5月 編集発行人 浦崎 直浩

執筆 者 紹 介
(掲 載 順)

朱	洪 双	商学研究科博士後期課程 2 年
谷	口 昌 宏	商学研究科博士前期課程 2 年
李	佳 諭	商学研究科博士前期課程 2 年
劉	姝 君	商学研究科博士前期課程 2 年
張	姣	商学研究科博士前期課程 1 年

(平成26年 3 月末現在)

近畿大学商学論究

第 14 卷第 1 号

近 畿 大 学 大 学 院 商 学 研 究 科

編集発行人 浦 崎 直 浩

平成 26 年 5 月 31 日



KINKI-DAIGAKU SHOGAKU-RONKYU

The Journal of Business Administration

Vol. 14 No.1

May 2014

Articles

- Current Situations and Issues of The Sales Promotion in Chinese Department Store
..... Hongshuang Zhu 1
- A Study on On-Balance about Identifiable Assets..... Masahiro Taniguchi 17
- A Study on New Strategic Alliance between Japanese and
Taiwanese Companies based on the Conclusion of ECFA Chiayu Lee 29
- The Communication Design of Experience Values which Co-creates with Customers
..... Shujun Liu 41
- The Study about Present Value Measurement
—Focus on FASB Statement of Financial Accounting Concepts 7—
..... Jiao Zhang 73

Published by
Graduate School of Business Administration
Kinki University
Higashi-Osaka, Osaka, Japan